

「去勢抵抗性前立腺癌（CRPC）に対するビンテージホルモン剤、新規ホルモン剤または抗癌剤の治療効果に関する後ろ向き解析研究」へのご協力のお願い

1. 研究の目的と意義

当院では、患者様の診療とともに、診療の向上を目指す研究を行っています。この研究では、去勢抵抗性前立腺癌（はじめに行われたホルモン療法が効かなくなった前立腺癌）に対してステロイドや女性ホルモン剤、新規ホルモン剤または抗癌剤の治療を受けた患者様の治療経過や有害事象を調査し、治療効果を検討します。

2. 研究の方法

2008年1月より2018年12月までに群馬県立がんセンター泌尿器科にて去勢抵抗性前立腺癌に対してステロイドや女性ホルモン剤、新規ホルモン剤または抗癌剤の治療を受けた患者様を対象とします。診療録をもとに、臨床背景、治療内容、臨床経過、予後、病理組織結果について後ろ向きに調査します。

これまでの診療情報を用いる研究ですので、患者様の負担はありません。研究結果は対象となった患者様の診療には利用しませんので、結果をご本人にお伝えすることはありません。研究は2020年12月まで行い、終了後は、集めた標本やデータは適切に破棄します。

3. 個人データとプライバシーの保護について

対象となる患者様のデータや標本などは、個人が特定できないように匿名化して管理し、個人情報を守ります。また研究結果は学会発表や学術雑誌に公表しますが、その際も個人を特定できないようにします。

この研究への協力を希望されない場合は、主治医または下記へその旨をお伝えください。その場合でも、今後の診療には何の影響もありません。

連絡先 群馬県立がんセンター泌尿器科 電話：0276-38-0771
研究責任者 清水 信明